

## 公民館通信



2023年  
6・7月号  
No.308

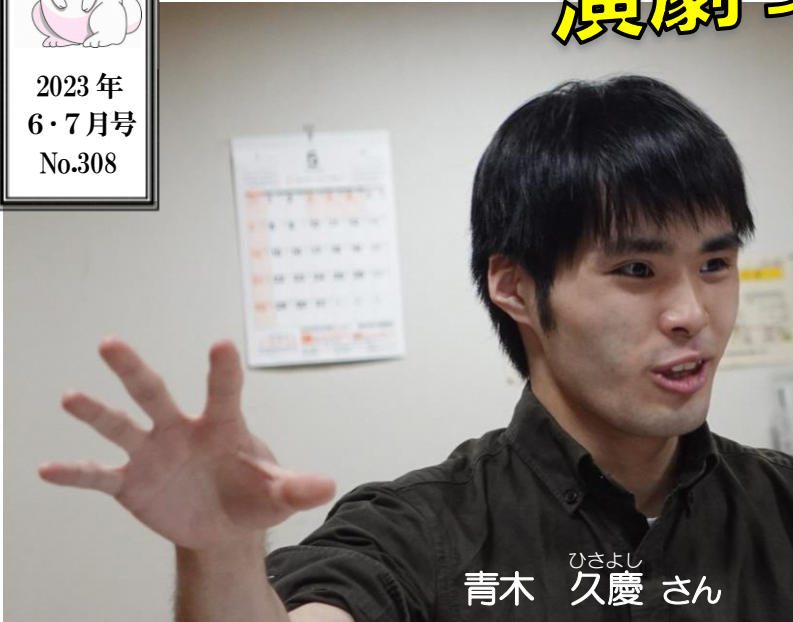
## たのしいまち

編集：たのしいまち編集委員

発行：多摩市立永山公民館 ☎206-0025 多摩市永山 1-5 ☎042(337)6661 FAX042(337)6003  
多摩市立関戸公民館 ☎206-0011 多摩市関戸 4-72 ☎042(374)9711 FAX042(339)0491

## ひと♥ネットワーク

## 演劇って密なので



ひさよし  
青木 久慶 さん



福西 駿さん

## 多摩演劇フェスティバル実行委員

今年35周年を迎える多摩演劇フェスティバル。多摩市を中心に活動する9劇団が、リレー形式で原則奇数月に公演。その様子は広報紙「たまには芝居」や公式YouTube「たまには芝居チャンネル」で楽しめる。主催は各劇団代表などで構成される実行委員会。帝京大学「演劇部 ヴイクセンスシアター」を代表して関わる二人。委員会の開催は基本的に毎月だが、年度は始まったばかり。オンライン開催の時もあり、緊張感がまだ解けないようだ。演劇を始めたのはともに大学入学後。「ともだちが欲しかった」と声をそろえた。

今年36期生を迎えた演劇部は演劇フェスティバルと同年。科2年の青木さんは主に役者中心。裏方として大道具などの舞台美術も担当する。「セリフの暗記は得意だが、「人前で堂々とできない。そんな自分を変えたかった」と話す目線は、恥じらいで徐々に下を向くが、「演じる時はしっかり見つめられます！」と笑顔で。ストレス発散は「演じる」と。初公演での父親役以降、家族が横須賀から毎回駆けつけてくれるそうだ。

横須賀市出身、文学部史学科2年の青木さんは主に役者中心。裏方として大道具などの舞台美術も担当する。「セリフの暗記は得意だが、「人前で堂々とできない。そんな自分を変えたかった」と話す目線は、恥じらいで徐々に下を向くが、「演じる時はしっかり見つめられます！」と笑顔で。ストレス発散は「演じる」と。初公演での父親役以降、家族が横須賀から毎回駆けつけてくれるそうだ。

甲斐市出身、文学部社会学科2年の福西さん。専ら裏方、楽屋でメイクや衣装を担当する。役者としての経験は一度だけだが、「ミシンの扱いならめっちゃ上手い！」と自信たっぷり。実は、もっと上手いのは読んだり書いたりすること。「文字を読むのに忌避感はない」「日常の中、非日常が好き」と話す。以前よりライトノベルを執筆し、中学生時代の担任に作品を読んでもらったこともあるそうだ。ストレス発散は「もちろん、書くこと」。現在、手掛けている作品の題名は「一万隻の戦艦」とか。

# サロニールコンサート

クラシックを中心に、さまざまなジャンルの生演奏をお楽しみいただけます。午後のひとときを音楽とともに過ごしてみませんか。

開催日…7月8日(土)

15時から16時15分まで

場所…永山公民館 ベルブホール

定員…130人

出演・曲目

♪ 滋田 聖美 (ソプラノ独唱)

「むこうむこう」「浜辺の歌」

「ヴォカリーズ」他

♪ felicita (女声三重唱)

「歌の翼に」

「野ばら」「鱒」他

※プログラムは変更になる場合があります



## 夏休み勉強コーナー

開催日…7月24日(月) 13時から8月30日(水)まで

※但し、8月3日(木)、17日(木)は休館日のため利用できません。

場所…永山公民館3階ギャラリ

時間…9時～21時30分

※中学生19時まで。高校生21時まで

※どなたでもご利用できます。

## あそびひろの広場

### ピーかぶー

ピーかぶーは、遊び、くつろぎ、交流する子育て広場です。木のおもちゃや手作りおもちゃを用意しています。親子でゆったり過ごしませんか。

開催日…原則第2・4木曜日

場所…永山公民館 第1・2保育室

時間…10時から16時

対象…0歳～6歳の未就学のお子さん  
保護者・プレママ・プレパパ

7月のミニイベント

13日

11時～

★わらべうた&手作りおもちゃ  
(やまとさくら保育園)

14時～

★作ってあそぼう

27日

11時～(受付11時30分まで)

★プールであそぼう

※水着もしくは水遊び用パンツ・水遊び用おむつを持参ください。

※持ち物  
・飲み物(水・麦茶等)  
・タオル・着替え

※雨天のときは保育室で遊びます

14時～

★コラーージュカードをつくろう

14時～

※雨天のときは保育室で遊びます



# ベルブ永山 夏休み体験講座

今年も、小学生のみんながワクワクする特別な講座を準備しています！  
詳細については、たま広報7月20日号をご確認ください。



講座名	日時	場所	定員
①【小枝や木の実を使って作って遊ぼう！】 (ぶんぶんゴマ・ペンダントなど)	8月1日(火) 10時～11時、11時～12時	講座室	小学生各回10名 ※参加費200円
②【アートな服を作って遊んじゃおう！】 いろんな素材を切って貼って自由な発想で楽しもう！	8月4日(金) 10時～12時	講座室	小学生 20名
③【東大CASTの科学講座】 ゆれとお水にひそむナゾ	8月7日(月) 10時～12時	講座室	15名 ※参加費300円
④【競技かるたを体験！】 ちはやふるを目指そう	8月2日(水)、10日(木) 10時～12時半、 13時30分～16時	和室	小学生10名
⑤【夏休み親子消費者スクール】 エコ仕掛け貯金箱をつくろう！～地球と自分にやさしく～(コープみらいたまてばこの会 共催)	8月2日(水) 1部:10時～、2部:13時～	講座室	小学1～4年生 各部14名(親子7組)
⑥【保湿クリームをつくろう！】	8月19日(土) 14時～16時	講座室	中学生以上30名

※掲載の事業内容については変更になる場合があります。

ヴィータマンズリーコンサート

■ヴィオラ・ピアノ デュオコンサート  
 開催日：6月23日(金)  
 14時から16時まで  
 場所：関戸公民館 ヴィータホール  
 定員：200人(先着順)  
 ※親子観賞室可  
 出演：有山 志音(ヴィオラ)、大森 茉莉衣(ピアノ)  
 曲目：歌の翼に(メンデルスゾーン)、G線状のアリア(バッハ) ほか

■G・S&ザ・ベンチャーズ〜蘇る60年代。青春をもう一度〜  
 開催日：7月28日(金)  
 14時から16時まで  
 場所：関戸公民館 ヴィータホール  
 定員：200人(先着順)  
 ※親子観賞室可  
 出演：①かえでスパンキーズ(グループ サウンズなど)、②ジヤーンニースターズ(ベンチャーズなど)  
 曲目：①バラ色の雲、夜空の星ほか  
 ②パイプライン、ベンチャーズメドレーほか

〔マンズリーコンサート共通事項〕  
 申込：当日直接会場へ(入場無料)  
 共催：ヴィータ・マンズリーコンサート 実行委員会・関戸公民館

たまには芝居

■インヴィジブル・ファイア(不等辺さんかく劇団35周年記念公演)  
 2033年、ネットの炎上を消す消防隊の都市伝説が巷を騒がせていた。果たして彼らの正体は？多摩市を舞台にしたSFドラマタエンターテイメント！  
 開催日時：7月15日(土) 18時開演、16日(日)①13時開演、②17時開演(いずれも30分前開場)  
 場所：関戸公民館 ヴィータホール  
 定員：各回200人  
 チケット：1,500円(小学生以下無料)  
 申込：メール(jinnya@ezweb.ne.jp)または ☎(090-3577-5822 松本)へ



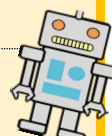
■アンド(カカワクワディーゴ第17回公演)  
 お江戸の長屋に住むおとつあんの久作と娘のお染のちよつと不思議な物語。  
 開催日時：7月22日(土) 18時開演、23日(日) 14時開演(いずれも30分前開場)  
 場所：関戸公民館 ヴィータホール  
 定員：各回150人  
 チケット：2,000円  
 申込メール(cacawacwadiego@gmail.com) または ☎(050-7123-7074 寺園)へ

〔たまには芝居共通事項〕  
 共催：多摩演劇フェスティバル実行委員会・関戸公民館



せいせき朝顔市コラボレーション イン 関戸公民館

3年ぶりにせいせき朝顔市とのコラボレーション事業が帰ってきます。朝顔市を巡ったあとは、ヴィータコミュニネ7・8階の関戸公民館へ！

7月1日(土)	<p>ザ・ドロシーズ オールディーズ★ライブ                  Let's Twist! 踊ってもOK!                  あの頃を、あの時を。                  時を戻して楽しもう!</p> 	<p>会場：関戸公民館 ヴィータホール                  時間：14時開演(13時開場)                  定員：200人(先着順)                  出演：ザ・ドロシーズ                  曲目：カラーに口づけ ほか</p>
	<p>あさがお寄席                  恒例(とはいえ3年ぶりの)せいせき朝顔市コラボレーション企画。多摩地域で活躍中の師匠連の落語をたっぷり!</p>	<p>会場：関戸公民館 大会議室                  時間：14時開演(13時30分開場)                  定員：60人(先着順)                  出演：多摩落語寝床の会</p> 
	<p>おもちゃ病院 kebo                  壊れたったし捨てようかな……。ちょっと待って！おもちゃドクターが無料で修理します。</p>	<p>会場：関戸公民館 市民ロビー                  時間：10時～15時                  ※代替部品代がかかる場合があります</p> 
6月28日(水)～7月4日(火)	<p>アイスランド写真展                  東京2020オリンピック・パラリンピック大会を契機に、アイスランド共和国との交流を深めています。</p>	<p>会場：関戸公民館ギャラリー                  時間：9時～17時                  アイスランドの風景写真などの展示。</p>



## 鑑賞記

2023年6月9日(金)

関戸公民館ヴィータホールにて

実は以前、このイベントを主催されている山中さんに公民館通信の表紙を飾っていただいた時に、なんて素晴らしいんだろう、と、この『What's JAZZ』に感動し、山中さんの人となりに惹きつけられ、一度観たい観たいと思っていたのですが、ようやく念願叶って、今回、足を運ぶことができました。

見ればなかなかの満席。そして、司会者のご挨拶からの、バンマスであり打楽器奏者の奥田“スインギー”英人さんのご挨拶。軽快なトークで客席を笑わせておいて、いきなりアルトサックスの美しい大音量が会場に響き渡ります。えっ、サックスって、こんなに身体を貫くような魅力的な音だったっけ？ 隣には巨大なベース(コントラバス)が胸にズシンと響く音を奏でていますし、その横ではピアノ奏者の両手が目にも止まらぬ速さで鍵盤の上を自在に駆け巡り、ジャズを繰り出すタッチが何とも軽妙でステキです。客席の下手(ステージに向かって左側)に座ったので、ピアノの手の動きがよく見える場所だったのは圧巻でした。

アルトサックスの貫田重夫さん、ベースの菅井信行さん、ピアノの金山マサ裕さん、そして打楽器奏者の奥田さんの計4人での演奏になるのですが、たった4人とは思えない迫力で、まずドギモ抜かれました。大きな音も、小さな小さな音も、ピーンと張り詰めた空気に沿って、会場の一番奥の席にまで確実に運ばれて行くのです。すごいな。なんで小さな音も、同じように届くんだ？ まるで何十人ものオーケストラを聴いているような迫力でした。ズンズンと身体に響くベース。それを邪魔しないよう、でも確実にリズムを刻むドラム。おどけた音を出してみたり、終始にこやかに遊んでいる感じがまたいい。奥田さんは自らを音のソムリエと称し、マルチクリエイターとして、さまざまな分野でも大活躍されているのです。帝国ホテルでのJAZZ フェスティバル、東京国際フォーラムのダンスイベントの企画制作など、現在のJAZZ界をグイグイ引っ張っている、間違いなくニューリーダーです。

そしてジャズのピアノは、ロックともクラシックとも違って、楽譜通りでないところが自由でいいな。みんな、楽しくて楽しくて音楽が好きでたまらないといったリラックス感にじみ出ていました。お酒が欲しいですね～という言葉も、トーク中に飛び出しました。ホントホント。これぞ「たのしいまち」♪♪♪ しかもこのピアノ奏者、四捨五入したら百歳だとかイジられていて。え、50歳でも四捨五入したら百なのか？ いや、普通に考えたら、94歳までは百にはならないぞ。てことは、やっぱり、95歳以上ってこと？ ウソでしょ。かくしゃくとしている。そう言えば、アルトサックス奏者とピアノ奏者のお2人、ドラム奏者にイジり倒されていました。最近健忘症だよ～とか、巨匠2人が打ち合わせを始めちゃったわ、とか。本当にステージ上で何やらこしょこしょ、打ち合わせしていました。

そこへ「今日は初！男性ボーカルです～♪」と、満を持して牧野竜太郎さん登場！ へえ、いつもは女性ボーカルなのか。この牧野さんも、実力派ジャズボーカリストにとどまらず、楽曲提供、ミュージカル、CMソング歌唱、地元鎌倉でジャズイベントを主催、等、その活動の広さに舌を巻いてしまいました。牧野さんの心地いい、軽いんだけど力強い、刺さる歌声が、JAZZのピアノにもサックスにもベースにもドラムにも、見事に合致していました。それでこんなに優しい、快適な空間が生み出して行けるんでしょね。本当に癒される時間になりました。

曲目は『Fly Me to the Moon』『It Don't Mean A Thing』『The Look of Love』『黒いオルフェ』等、アンコールは『All of Me』と、聴き応えあるスタンダードナンバーがいくつも流れ、耳も心もお腹いっぱい満たされて、幸せな気持ちで帰路につきました。こんなにステキな歌と演奏を、ありがとうございました。これからもこのイベント、多摩市民のために、いえ、市外の方のためにも、ずっと続けて下さいね。きっとまた来ます！ (楽)



\*注) タイトルは What's JAZZ ホームページから

## 『ぼくたちのスープ運動 ー小さな思いやりが世界を変えるー』



ベン・デイヴィス／作(イギリスの児童文学作家)

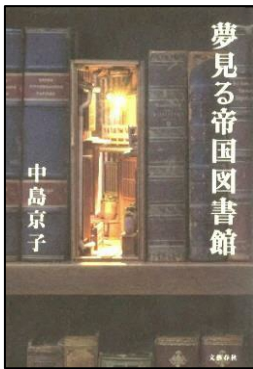
渋谷 弘子／訳 評論社 2022年2月刊

きれいな空気を求めて家族で引っ越してきて、新しい生活を始めたジョーダン。ママが健康を気遣って持たせてくれた温かいスープを、ホームレスの人にあげたことをきっかけにスープ運動が始まり、運動は世界中に広まって、ついにはパパまでが…

この小説を読めば、自分にも世界を変える力があると思えることでしょう。

多摩市文庫連絡協議会 なかよし文庫 鈴木百合子

## 『夢見る帝国図書館』



中島 京子／著 文藝春秋 2019年5月刊

日本初の国立図書館、帝国図書館の歴史と、戦後を生きた女性、喜和子さんの人生を交互に織り交ぜながら物語は展開します。永井荷風の父永井久一郎や樋口一葉、幸田露伴、宮本百合子ら文豪の逸話が語られ、戦前・戦後の上野の混乱も描かれます。そして上野の図書館を愛して止まない喜和子さんの人生の謎。サスペンス要素もあり、戦争の過酷さ、女性差別や性的マイノリティー問題などにも触れて、読み応えのある一冊です。

多摩市文庫連絡協議会 コアラ文庫 高橋祥子

多摩市の中央図書館、ずいぶん待ったけど、ついに今年の7月にオープンするんだって♪ それに先がけて、内覧会なる素晴らしいものが開催されたので、一市民である私も、わくわくして潜り込んでみたよ。

ココリアビルの西側から南へ歩道橋が伸びており、クロスガーデンを右に見ると左が中央図書館の正面入口になる。さっそく入ってみよう。なんと！いきなりレンガ造りの大階段『ステップブラザ』が。大きさの違う階段が組み合わさっていて、登って行くもよし、階段に座って本を読むもよし。右手のエスカレーターを上がって行ってもよい。階段の前に講師が立てば、階段が客席に早変わり。なんとその場でお話し会もできるではないか。なんて多目的な開けた場所なんだ。ステキステキ♪

1階には、電話室、グループ研究室2つ、静寂読書室2つ(本当に静寂でビックリ!) 個人研究室4つはさしずめ書斎といったところで、ドアはないけど自分だけの部屋、って感じでとても集中できそう。他にも新聞コーナー(拡大読書器あり)、予約本

## 中央図書館 探検!

(上)

の受取コーナー、相談室、録音室2つ、対面朗読室、多目的室などなど、障がい者サービスエリアも充実している。

2階は、静かで落ち着いた1階とは打って変わって、パーッと開かれた空間で、おしゃべり自由な楽しい居場所。まあ、カラフルなこと! メインカウンターにはティーンズコーナー、パートナーズスペースがあり、ラーニングcommonsという開かれたスペースはWi-Fi完備で、机もポップで涙型。椅子も7色に輝き、実はゆらゆら揺れる椅子が潜んでたり(一見、揺れるとはわからない) アメリカのメーカー製らしい。楽しい。(楽) (下)に続く。



# コラム え・と・せ・と・ら

## もしも地球が〇〇〇 -永山の樂ちん-

たまに降りから  
あー雨やだな  
の思うけど。

もしも太古の地球で、ずーっと  
ずーっと毎日降るのが  
あたり前の世界だったら。

ぜーっ  
これが普通だと思っただらな。

パワ4ー  
やだ!!

もしもこの地球上に、パワ4ーと  
数種類の野菜しか  
存在しなかったら...

どーしても  
食べらんない。  
の思うけど。

かっ  
かっ  
かっ  
美

必死で食べらんだらな。  
それがなかったら。

たまに  
病気に  
なるから。  
自分だけずい  
不幸だと思っただらな。

命は  
奇跡!!  
って  
思うよなあ。  
青く丸い地球の  
上ぞ、生まれてることに  
感謝 感謝

いつも  
いつも  
病気に  
精一杯だらな。

「ダブルダッチ」とは、2本のロープを使って跳ぶ縄跳びのこと。向かい合った2人のターナー(回し手)が2本の縄を内側に回す中を、ジャンパー(跳び手)が色々な技を交えながら跳んでいく。

ダブルダッチは、300年以上前ハドソン川のほとりのニュー・アムステルダム(現在のニューヨーク)に入植したオランダ人によってアメリカに持ち込まれた。1973年、ニューヨーク市警の2人の警察官がダブルダッチを楽しむ女の子達の姿にヒントを得て、スラム街で急増する少年・少女の非行に歯止めをかけるため、ルールを作り、新しいスポーツとして普及活動が始まった。

今やメディアでもよく目にするダブルダッチ。世界から見て日本のダブルダッチはレベルが高く、多くの国が日本のスタイルを真似するほど日本はダブルダッチの先進国と言える。世界大会では日本の三連覇を含め上位入賞が当たり前になりつつあるのだ。



私がダブルダッチに出会ったのは大学1年生の時。初めて見た時は何がどうなっているのか分からないくらい複雑で難しそうなスポーツだと思った。その分やりがいがありそう!と思い、サークルに入った。体験会に参加してみるとびっくり。その日一日で縄の中に入って跳ぶことができた。見た目よりも実は簡単に跳べてしまうのもダブルダッチの魅力だ。ただ後に、回し手にはかなりの技術が必要であることに気付くのであった。猛練習の末、世界大会に出場できた時は、信じて練習し続けて良かったと心から思った。世界大会のステージからの景色は昨日の事のように鮮明に覚えている。

ダブルダッチは1人ではできない。チームメイトを信頼し、尊敬し、協力し合うことで成り立つ、究極の思いやりのスポーツである。技術や体力を手に入れるだけでなく、相手を思いやる気持ちや誰かを大切に思う心が育つところ、ダブルダッチの最大の魅力かもしれない。ダブルダッチを通じて出会った仲間が私の一生の宝物だ。(MEIKA)

### 編集後記



☆奥歯を抜いた。あけておくと噛み合わせが悪くなる?ブリッジは両側がないと不可。差し歯は土台がないと不可。結局、出来上がった歯を見て驚愕。銀のかぎ爪がついて、毎晩は洗って洗えだど?つまり、入れ歯やないか!人生初の入れ歯人生が、こうして始まった。違和感!面倒!

☆大リーグ大谷翔平選手が6月に入って神がかり的。二刀流で出場した昨日は投手7勝目&打者27・28号の大活躍だった。実力と笑顔と人柄で世界を魅了する。(月)☆朝顔市、VITAふれあいまつり、演劇フェスティバル。スタート。さあ、皆さん、開戸にいらっしやい!(ゆ)☆冬の飲み物と思っていた甘酒。俳句の季語では「夏」らしい。栄養も豊富らしく、今年の夏は甘酒を飲んで夏バテ対策!

たんざくに  
 のぞみ書き入れ  
 あわせ  
 のる  
 るい  
 きゅうの幸せ祈る